

令和8年8月27日

朗読劇「ユネスコ世界記憶遺産 舞鶴への生還『約束の果て』」東京公演 中学生を対象としたゲネプロ鑑賞について

舞鶴市では、引き揚げのまちとして、引き揚げの史実と平和の願いを未来へとつなげるため、ふるさと学習や引き揚げ給食などを実施し、次世代への継承に強力に取り組んでいるところであります。

この度、朗読劇「ユネスコ世界記憶遺産 舞鶴への生還『約束の果て』」の東京公演において、ゲネプロ（※）を実施されることとなり、主催者のご厚意で、連携する舞鶴市の若い世代についても鑑賞できることになりました。

つきましては、舞台芸術の鑑賞を通して、引揚の史実への理解をさらに深め、平和の尊さを未来へと発信する意欲の醸成を目的として、市内中学生のふるさと学習の一環として40名程度を選考し、9月28日（月）のゲネプロ鑑賞会に参加することになりましたので、お知らせいたします。

1. 日 程 令和8年9月28日（月）（日帰り行程）
2. 訪問先 東京国際フォーラム（東京都千代田区丸の内）
3. 内 容 READING WORLDユネスコ世界記憶遺産 舞鶴への生還
『約束の果て』東京公演 ゲネプロ鑑賞
※ゲネプロ：演劇やコンサートなどの舞台芸術において、本番と同じ状態にして行う「最終通し稽古」のこと
4. 趣 旨 舞台芸術の鑑賞を通して、引揚の史実への理解をさらに深め、平和の尊さを未来へと発信する意欲の醸成を目的として、市内中学生のふるさと学習の一環として実施
5. 対 象 舞鶴市立の中学校および舞鶴支援学校（中学部）
6. 人 数 40名
7. 選考について
①鑑賞希望者の募集・集約については各学校で行う
②希望者に対し、趣旨に沿った作文や面接を実施し、参加者を決定



休日の部活動を
地域に展開

舞鶴引揚記念館 館長 嵯峨根吉宏
〒625-0133 舞鶴市字平1584
TEL:0773-68-0836、FAX：0773-68-0370
E-mail:hikiage@city.maizuru.lg.jp